

1 社会・治安情勢

- （1）来越する外国人観光客が増加する中、ハノイ市内の各観光地において、これらの観光客をターゲットとした犯罪が発生している。
- （2）強盗、薬物、誘拐、人身売買など重大凶悪事件の発生や検挙に関する報道や、放火事件や殺人事件に関する報道はなされているが、邦人が関与するものについては認知していない。
- （3）外国人が関与した特殊詐欺の拠点が当局により摘発される事案が断続的に報道されており、被疑者の中に邦人が含まれていたケースも報告されている。
- （4）当地の対日感情を損なう情報には特段接していない。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

- （1）ハノイ市統計局ホームページに掲載されている記事から、ハノイ市における犯罪発生状況、検挙状況等を抜粋したもの。

（2026年4月～6月実績。※（ ）内の数値は2026年1月～3月実績。）

【刑法犯関係】

ア 刑法犯発生件数 : 987 件 (1,051 件)

イ 刑法犯検挙人数 : 714 人 (1,514 人)

【交通事故関係】

ア 交通事故発生件数 : 232 件 (244 件)

イ 交通事故死亡者数 : 153 人 (164 人)

ウ 交通事故負傷者数 : 141 人 (119 人)

- （2）邦人被害事案（主なもの）

在留邦人や邦人旅行者からは、ハノイ市内旧市街エリアを中心にスリなどの窃盗被害に関する情報が寄せられている。貴重品の管理には注意が必要である。

3 銃器等使用の凶悪事件発生状況

ハノイ市内における銃器を使用した凶悪事件の発生は認知していないが、ベトナム国内において、銃器の密造・密売の摘発が断続的に報道されている。

4 テロ・爆弾事件発生状況

テロ・爆弾事件の発生は認知していない。

5 誘拐（人身売買）・脅迫事件発生状況

2026年5月、ハノイ市内において人身売買に関与したとして複数名が警察に検挙されたとの報道がなされている。

また、SNS 上において、不審な勧誘や虚偽情報の拡散が引き続き確認されており、不審な連絡には十分注意が必要である。

その他、邦人が関与する誘拐事案等の発生は認知していない。

6 日本企業の安全に係わる諸問題

日本企業に対する事件やストライキの発生は認知していない。